

安い掛金で補償内容も十分

加入のきっかけは、新しい制度ができたと説明に来てもらったことです。以前、先輩の農家から共済の制度があるとは聞いていましたが、掛金も高いという話でした。しかし、収入保険についての説明を聞き、補償も十分だし、掛金もこれなら安いと思い、直感で入った方がいいと判断しました。

露地で栽培しているので、霜の被害を完全に防ぐことができません。また、コロナの影響による減収も補償を受けられると聞き、ありがたいと思いました。設備への投資もしているため、万一の時の生活に不安がありましたが、加入することで安心しています。

▷ブドウ67畝(ピオーネ、クイーンニーナ、シャインマスカットなど)

2021年 9月



三次市塩町 辰巳 勇壮さん (44歳)